



国際協力の現場に必要なジェンダー平等の視点とは？ ～ミャンマー農村部での実践から～



1. 日時： 令和元年 **9月19（木） 18：30～20：00**※

2. 場所： 環境学習センター「アスエコ」
(岡山市北区下石井2-2-10 イオンモール岡山の南徒歩5分)

3. 内容：50年以上も世界経済から取り残されてきたミャンマーは、2011年の民主化後、中国や近隣の東南アジア諸国を上回る経済成長を記録し、「アジア最後のフロンティア」として脚光を浴びています。AMDA-MINDSは現在、ミャンマーの3つの地域で母子保健と生計向上の事業を実施しています。これらの活動を進める上で大切なのは、ジェンダーの視点。どのような配慮や工夫、取組が必要になるのでしょうか？現地の様子や豊富な実例をお聞きしながら一緒に考えてみませんか？

4. 情報提供者： ^{えばし}江橋 ^{ひろと}裕人 (AMDA社会開発機構 ミャンマー事務所事業統括)



民間企業勤務・大学院を経て、NGOスタッフとしてアフリカのザンビアに3年半駐在。2010年にAMDA-MINDSへ入職し、まだ軍政が続いていたミャンマーに赴任。50人を超える現地スタッフを統括し、ミャンマー事業の全体管理を担う。

「ESDカフェ×SDGsシリーズ」
スタンプ10個で特製グッズプレゼント！



問い合わせ・申し込み先

参加を希望される方は、事前にご連絡いただければ幸いです。
当日の飛び入り参加も歓迎です！
岡山ESD推進協議会(岡山市ESD推進課内) 小西、田中
電話：086-803-1351 Email：esd@city.okayama.lg.jp

SDGs(持続可能な開発目標)とは2030年に向けた国際目標。17の目標・169のターゲットの達成に向けて、世界中の人々や団体がアクションを起こしています。

※当初、予定しておりました「希望を育む人づくり・地域づくり～ネパール・ファルピン村の挑戦～」は都合により変更になりました。あらかじめご了承ください。